

国際機関名 (英語略称)	中西部太平洋まぐろ類委員会(WCPFC)		
英文名称	Western and Central Pacific Fisheries Commission (WCPFC)		
種 別	<input type="checkbox"/> 国連事務局 <input type="checkbox"/> 国連事務局に設けられた信託基金 <input type="checkbox"/> 国連基金・計画 <input type="checkbox"/> 国連専門機関 <input type="checkbox"/> 国連その他補助機関 <input checked="" type="checkbox"/> その他国際機関 <input type="checkbox"/> 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】農林水産省大臣官房国際部海外投資・協カグループ/水産庁資源管理部国際課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: ミクロネシア連邦(ポンペイ)			
活動目的等: WCPFCは、中西部太平洋におけるマグロ類の効果的な管理を通じて、中西部太平洋における高度回遊性魚類(カツオ、マグロ、カジキ類)資源の長期的な保存及び持続的な利用を確保することを目的として設立された地域漁業管理機関である。			
【当該国際機関の財政(2017年)】(千米ドル) 出典: Financial Statements and Independent Auditor's Report			
	総収入(千米ドル)	総支出(千米ドル)	
分担金・義務的拠出金	7,517	10,625	
任意拠出金	4,135		
会計年度: 暦年(1月～12月末)			
会計検査機関名: 監査法人 Deloitte and Touche LLP(構成員の出身国:)			
【任意拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】 出典: Financial Statements and Independent Auditor's Report			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	ニュージーランド	1,005	24
2位	EU	554	13
3位	台湾	400	10
4位	韓国	174	4
5位	日本	139	3
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5か国等(2017年のもの)】 出典: Financial Statements and Independent Auditor's Report			
	国 名	金額(千米ドル)	拠出率(%)
1位	日本	1,079	14
2位	米国	1,067	14
3位	韓国	915	12
4位	台湾	785	10
5位	パプアニューギニア	507	7
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 中西部太平洋まぐろ類委員会分担金, 農林水産省			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁: 中西部太平洋まぐろ類委員会拠出金, 農林水産省(B票参照)			
【当該国際機関で働く邦人職員(2017年12月末時点)】			
邦人職員数	0人	当該機関全体の職員数	10人
うち幹部以上	うち0人	及び邦人職員が占める率	0%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
太田審議官とリア・モス議長との会談(2017年3月, 東京), リア・モス議長の日本開催会合への出席(2015年8月, 札幌, 2016年8月, 福岡, 2017年4月, 東京), テオ事務局長の日本開催会合への出席(2015年8月, 札幌)			
【備考】			